

どですかでん (1970)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 126分
初公開日 1970/10/31

【解説】

戦後のスラム街のような“街”で起こる様々な人間模様を、ユーモラスかつ幻想的に描いた作品。黒澤明初のカラー作品であり、独特の色彩感覚で描かれる“街”の情景が、作品のもつシュールな雰囲気を高めている。なお、タイトルの「どですかでん」とは、登場人物の一人で、自分が電車の運転手だと思い込んでいる少年が、空想の電車を運転する時に発する擬音である。

【クレジット】

監督	黒澤明	Akira Kurosawa
製作	黒澤明	Akira Kurosawa
	松江陽一	
原作	山本周五郎	
脚本	黒澤明	Akira Kurosawa
	小国英雄	Hideo Oguni
	橋本忍	Shinobu Hashimoto
撮影	斎藤孝雄	
	福沢康道	
美術	村木与四郎	
	村木忍	
編集	兼子玲子	
音楽	武満徹	Toru Takemitsu
助監督	大森健次郎	
出演	頭師佳孝	六ちゃん
	菅井きん	その母・おくに
	殿村敏之	良さんの長男・沢上太郎
	三波伸介	父・沢上良太郎
	橋侑子	妻・みさお
	伴淳三郎	島悠吉
	丹下キヨ子	ワイフ
	日野道夫	井河（島の同僚）
	古山桂治	松井（島の同僚）
	下川辰平	野本（島の同僚）
	田中邦衛	河口初太郎
	吉村実子	妻・良江
	井川比佐志	増田益夫

沖山秀子	妻・たつ
松村達雄	綿中京太
辻伊万里	妻・おたね
山崎知子	姪・かつ子
亀谷雅彦	岡部少年（酒店員）
芥川比呂志	平さん
奈良岡朋子	お蝶
三谷昇	乞食の父親
川瀬裕之	その子
根岸明美	渋皮のむけた女
江角英明	刑事
高島稔	警官
加藤和夫	絵描き
荒木道子	小料理屋の女将
塩沢とき	ウェイトレス
桑山正一	レストラン主人
寄山弘	寿司屋の主人
三井弘次	屋台のおやじ
ジェリー藤尾 Jerry Fujio	くまん蜂の吉
谷村昌彦	惣さん
渡辺篤	たんばさん
藤原釜足	老人
小島三児	泥棒
園佳也子	くまん蜂の妻
牧よし子	洗い場の女
桜井とし子	洗い場の女
高原とり子	洗い場の女
小野松枝	洗い場の女
新村礼子	洗い場の女
人見明	みさおに声をかける男
市村昌治	みさおに声をかける男
伊吹新	みさおに声をかける男
二瓶正也	みさおに声をかける男
江波多寛志	みさおに声をかける男
小野久美子	花子（良さんの子供）
柳下達彦	四郎（良さんの子供）